

癒着

(ゆ)

亀井 洋示



不屈

No. 576 附録

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
総裁発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
E-mail chian@bz03.plala.or.jp
領価 50円

兵庫版 No.459

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
兵庫県本部

〒650-0022 神戸市
中央区元町通6丁目6-12
山本ビル 国民救援会内
TEL(078)351-0677
FAX(078)371-7376

「戦争か平和か」が問われる参議院選挙に 総力をあげ、「治安維持法体制に決着」を つけよう

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 兵庫県本部会長

岡 正信

ロシアのウクライナ侵略に乘じ、自民、公明の与党はじめ日本維新の会や国民民主党から、軍事費の大幅増や「敵基地攻撃能力」の保持など、大軍拡を求める憲法破壊の大合唱が起こっている。戦争につながる「軍事対軍事」の悪循環の道に日本を引き込み、暮らしを壊す策動を止めよー「戦争か平和か」——日本の針路が根本から問われる参議院選挙が22日に公示される。この選挙は、増本一彦会長の遺志「2020年代に治安維持法問題に決着をつけためにも、「再び戦争と暗黒政治を許さない」旗印を掲げ、治安維持法犠牲者の「不屈」の闘いを受け継ぐ「国賠同盟」にとって、時代の転換点となる闘いとなる。

今、映画「わが青春つきのとも伊藤千代子の生涯」は、県下の5会場（5月29日現在）で開催、1300人を超える方々が参加、激動する内外情勢を反映する感想が寄せられている。「不屈の精神を貫いた人に感動を受けた。死ぬまでに世の中を変えたい」「伊藤千代子さん あっぱれ！数十万人の治安維持法逮捕者に敬意を払います。今こそ、生きようには千代子さんの魂を受け継いで、これから人びとに伝えていかなければ強く思いました」「伊藤千代子さんの生き方から、私ができることが明らかになつたと思いました。ウクライナの人達に心を寄せ、全ての子どもの命が大切にされるよう行動しなければ感じました。」

世界は大きな転換期を迎えていた。新しい時代に進むために不可欠な同盟の存在意義と真価を發揮し、選挙勝利に総力をあげ、「2020年代に治安維持法体制に決着をつける」決意と気概をもつて、強く大きな「国賠同盟」を建



國會請願行動

いさつでは、戦争を推進した側に對しては、軍人恩給が総額60兆円支払われているのに、戦争に反対した側の治安維持法犠牲者には何の補償もないとの矛盾が指摘された。くわえて、弾圧を受けた人は、共産党員や信念を持った人よりも、フツーの人人が多かつた、それは余計に怖いことではないか、と問いかけた。

立憲民主党の近藤昭一議員は冒頭、今だに私達が参考しなければならないことを詫びた。そして、他の社会課題に関して同様、かわいそうな人に「支援」はするが、責任を認める「補償」はしない、という国の姿勢を糾

熊田満佐吾と共に美術部員が造安維持法により検挙され、1年3か月収監された経験を語られた。共産主義も何も知らなかつた菱谷さんだつたが、解放後も「アカ」「アカ」と差別され、怒りを込めて「アカ」い帽子の自画像を描いた、と掲げて見せられた。

最後にあいさつした、日本共産党の宮本岳志議員は伊藤千代子を「我が党の先輩」と呼び、「今日は拷問しなくともスマホを見れば一網打尽」と危機感を募らせた。さらに、1942年に和歌山県教育委員会が発行した「どのようにして子供たちを戦争に行かせるか」という冊子を見せられたのは衝撃的だつ

訪問先はいずれも立憲民主党の議員で、本人とは会えず、秘書の対応を受けた。

「紹介議員にはならないかも」と、署名を受け取ることに及び腰な秘書もいたが、「私の祖父が二人とも検挙されたんです」と食い下がって個人的な思いを話し、続いて高山さんの父上の話もすると耳を傾けてくれた。

中には、待っていたとばかりに迎えてくれ、「今まで伺っています」と理解を示し、私達の活動をねぎらってくれた秘書もいた。紹介議員になつてくれるとどまらず、まわりの議員にも話してくださいるようお願いして辞した。

国会請願に参加して

三好直美

(2) 1989年5月8日第三種郵便物認可

2022年6月15日 月刊「不屈」附録 (毎月15日発行) No.576

県本部第40期 第5回幹事会報告

に見られる内外情勢激化の中で、6月12日から第40回全国大会が開催されます。幹事会では、全国大会決議案を学び、目前の参議院選挙を「国賠同盟」の存在意義と真価が問われる選挙と位置づけ、大軍拡路線で憲法9条破壊を企てる自公政権と日本維新の会、国民民主党による「翼賛体制」を許さない有権者の意思を示す闘いとして、意

4月、5月の取り組みでは、映画上映運動とも結び、二拡大を確保し、5月末時点ですでに県同盟として1140人に到達、目標まであと60人に迫っています。改めて各支部が映画上映会参加者の対象者などを明確にして、ウクライナ問題など、情勢を語りながら幅広く入会を訴え、目標達成をめざすことが重要になつています。

まさに、「国賠同盟」の真価を發揮する時です。すべての人兵庫県1200人同盟建設へ】

【国会請願について】
幹事会では、高山幹事から5月11日の国会請願行動の報告を受けました。5月10日までの丘庫県の署名到達は3113筆となりました。昨年をやや下回りましたが、各支部での申入れ活動、会員の知り合いへの訴えなどが、運動を広げています。今年は、支部での取り組みを広げましょう。

○第40回全国大会の参加は、全
国常任理事の岡正信会長、代
議員として田中副会長、辻副
会長、勝部事務局長、高山幹
事の4人が参加します。

○第7回常任幹事会は5月16日
に開催されました。

○第6回幹事会は、6月17日
(金)午後1時半より平和と
労働会館で開催します。

第5回幹事会は5月24日、思統一しました。
田舎の平和と労働会館で開催されました。

支部が成果をあげ、何としても全国大会を成功させましょう。

域支部での企画を前へ
しよう。

「戦争か平和か」一激動する内外情勢のもと、「国賠同盟」の存在意義と真価が問われる中、第40回全国大会云成功を!

「シア・ナーチン政権によるサヘル・イナ侵略を止めらるか」

(元町)が152人、5月8日。
東神戸(御影)190人、5月
10日・神戸(長田)469人、5
月9日・民青同盟が8人の参加

映画 わが青春つくるとも —伊藤千代子の生涯—

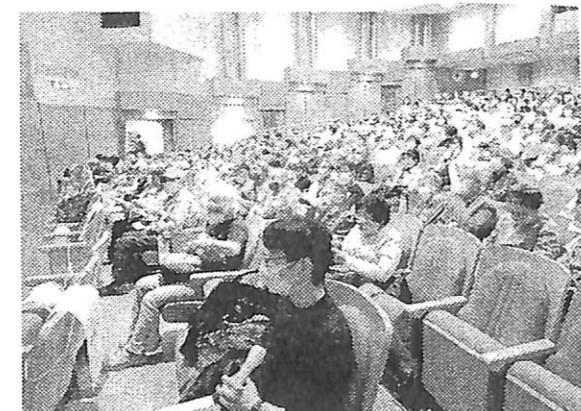


1300人が視聴

**同盟運動の前進、
同盟員拡大の力に**

神戸上映会（長田）に
469人が参加

兵庫県
実行委



これまで、映画「わが青春つくるとも—伊藤千代子の生涯」の県下の上映会では、尼崎401人、東神戸（元町）152人、東神戸（御影）190人、神戸（長田）469人、民青同盟（新開地）98人となり1300人を超えていました。つづいて、6月に伊丹、10月に明石、淡路で上映が決定しています。

参加の中から、新たに「国賠同盟」に加入される方も生まれています。私たちの運動を大きく前進させるきっかけとなる、この上映運動をさらに県下全域、全地域で広げていきましょう。

5月10日、長田区のピフレホールで、映画「わが青春つくるとも—伊藤千代子の生涯」が、兵庫県実行委員会主催で上映されました。

実行委員会は、2月から諸団体に申入れ、元参議院議員の

大沢辰美さんが実行委員長に就任し、日本共産党兵庫県員会、日本国民救援会県本部、兵庫県民主医療機関連合会、日本共産党兵庫県文化後援会、自由法曹団兵庫県支部、日本共産党兵庫県女性後援会、治安維持法国賠同盟兵庫県本部が事務局団体として、上映会の企画、準備をすみました。

第一部では、実行委員長の大沢辰美さんが主催者挨拶、長田区の木下清子さんが司会を務めました。第2部は、神戸市会議

は297人、夜の部は120人合わせて469人が鑑賞しました。須磨区・長田区をはじめ神戸市西部から多く来場しましたが、東播、西播など遠方から多くの参加者がありました。

100年前の5月10日は日本初の女性演説会

4

戦争の世になってしまった今 日、日本の私達が再び政府から 弾圧を受けることがないよう の前に、日本がかつて人の命を桜にたとえて 戦争をおし進めていったことを思います。

美しい桜の花と、むごたらしい戦争とを目撃する前に、日本をものと言える国にしておか必要があるのではないか。私はこの度、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟に加盟しました。5月11日には兵庫県本部を代表して、国會議員に署名を渡しに行きます。周りの方にもお声かけいただきて、5月10日までに届くように署名を送っていただきますよう、よろしくお願ひいたします。署名欄は埋まらなくとも結構です。また、足りない場合は用紙をお送りしますので、ご一報ください。

皆さまのお幸せと世界の平和を祈りつづりますので、ご一報ください。
2022年4月
三好直美

動きが加速しています。こんな時だからこそ、先の戦争で思想犯とされた人たちの汚名をそそぎ、日本をものと言える国にしておく必要があるのでないでしょうか。

私はこの度、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟に加盟しました。5月11日には兵庫県本部を代表して、国會議員に署名を渡しに行きます。周りの方にもお声かけいただきて、5月10日までに届くように署名を送っていただきますよう、よろしくお願ひいたします。署名欄は埋まらなくとも結構です。また、足りない場合は用紙をお送りしますので、ご一報ください。

ければならない。厳しい現状を感ずる先輩方に敬意を抱く経験となつた。

り返つて、理論を学ぶ」と、組織建設とか要求運動は本来一體のものにならないといけないが、かなりバラバラにやつてしまっている。伊藤千代子やあの時代の人たちは、学んだことと組織を作つたり運動を広げることが一体のものとして捉えら
れていたという印象がある。そこが戦前の活動家にあつて今私たちはないものかなと見ていい」と話し、「ワタナベさんからすると、伊藤千代子という存在はどこに注目する点がありますか」と質問。

ワタナベさんは「伊藤千代子は能力的には特別な人だつたと

思う。高等教育を受けられる女性は限られていて、学習意欲がものすごく強かつた人なんだな

と思う」と応じました。

そして紙屋さんが「不屈さの

描き方について、映画の中では

学費を山本懸藏に渡すシーンで、自分の意思で渡すという

シーンがある。また、精神病になつてから意思を取り戻しながら最期亡くなる描かれ方だつ

た。そこは何か感じたところはありますか」と質問。

ワタナベさんは「藤田さんの研究によれば、面会者の証言などでも千代子は最期意思を持ち直したとある。学費の話は、実際に歌をうたうシーンが感動的だった」「獄中でのたたかいのシーンでは、当時こんなに工夫してコミュニケーションをとつていたのかと驚いた。厳しい環

境の中でも連帯してたたかつたのが感動的だった」「学費を浅野に渡すシーンはとても違和感があつた。浅野ひどいなど」「拷問のシーンは観ていて辛かった。自分だつたらすぐに白状してしまうと思う」「千代子に重要な文章を渡したことに違和感があつた。パシリに使つたような印象だった」「自己犠牲とい

う面もあるが、それよりも千代子を支えたのは他者への思いやりだつたなと思う。そこがシス

ター・フット的な文脈でも感動的だつた」などの感想が語られました。

映画を観た青年からは「獄中で歌をうたうシーンが感動的だった」「獄中でのたたかいのシーンでは、当時こんなに工夫してコミュニケーションをとつ

ていた。映画では浅野も社会の犠牲者という書き方になつてい

る」と話しました。

トークイベントの全体は、民青同盟兵庫県委員会のyoutubeアカウントより視聴できます。

(YouTubeで「ワタナベコウ 紙屋高雪」で検索してください)



5月7日、8日の両日、東神戸上映実行委員会主催の上映会を開きました。会場は「こうべまちづくり会館」と「御影公会堂」でした。実行委員会は国賠同盟東灘、灘、中央区支部が中心となり、他団体メンバーも加わり宣伝、チケット普及に取り組み、延べ340名余が鑑賞しました。入場者の約半数が前売り券利用でした。前売り券をカンパのつもりで買った方もいたようで、20名を超える方が入場されませんでした。

映画は第一次世界大戦後、世界的なデモクラシーが日本にも波及し、労働運動や農民運動が高揚した時代、一人の若い女性伊藤千代子の生涯を描いたものです。日本政府

は、侵略戦争を進めるために「治安維持法」を制定し、平和や民主主義を求める運動、思想を徹底的に弾圧、千代子もその犠牲となりました。

紙屋さんは「自分の活動を振

舞する」と話しました。

鑑賞後のアンケートには「千代子の生涯を通して、無数の方々の闘いがあつたのだ、志が新しい社会を開いた」「勇気をもらつた」「強い信念に尊敬と感動です」「感動しました。若い人に観てもらいたい」など多くの声が寄せられました。



大沢辰美実行委員長

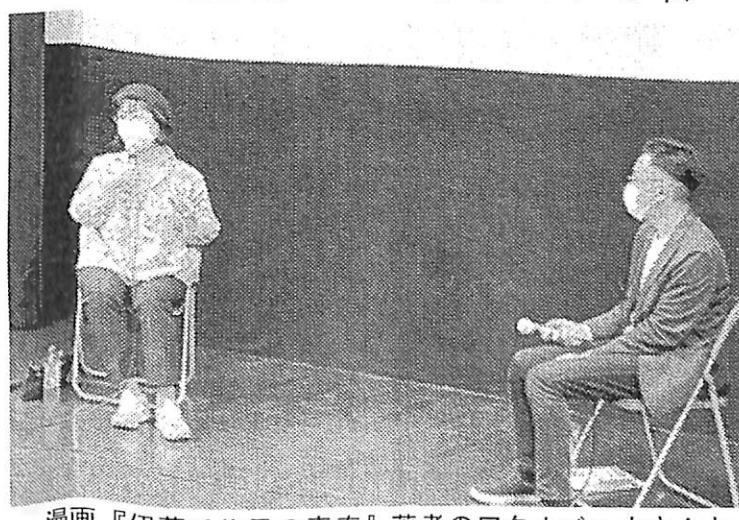
参加者からは、大きな感動の感想が寄せられました。

「こんな強い生き方できるだろうか。百合子、多喜二も、その立派な考え方は私たちを励ます」などと強調しました。

主催者あいさつでは、この映画の意義とともに上映日となつた5月10日が、今から100年前、1922年に日本で最初の「女性政談演説会」が神戸で開催された日であることに触れ、治安維持法による弾圧で命をおとした伊藤千代子のたたかいが、今日の民主主義、平和・人権を守る運動につながっていることなどを強調しました。

上映会とトークイベント 青年が感動 縦横に千代子を語る

民青同盟
兵庫県委



漫画『伊藤千代子の青春』著者のワタナベコウさんと漫画評論家の紙屋高雪さんのトークイベント

きたいと思います

「この人達の（沢山

の人達の）すさまじい命がけのたたかい

立たされ、この時代とよく似て

いると考える。恐ろしいです」

「とても感動した映画でした。

現在も理不尽なことばかりです

が、自分の心にそつて生きてい

し続けています。今、私たちも

ロシアのウクライナ攻撃の前に

立たされ、この時代とよく似て

いると考える。恐ろしいです」

い命がけのたたかい

があつたからこそ、

今の時代があること

を改めて理解しまし

た」

日本最初の女性演説会 27

朝倉はじめ

賀川ハルと辻田愛子・弘道(13)

社会基督教者運動と
学生基督教者運動

賀川豊彦批判の学生
たちの活動は、どのように生まれたか。

まず、1930年7

月キリスト者青年たちの夏期学校が御殿場・東山荘で行われ、この時、学生キリスト者研究会が生まれる。11月、関西学院の中島重（しげる）ら講師で「新興キリスト教講演会」が神戸で30名参加し開催、これが「社会基督教者運動」SCMを生み出す契機になる。



涌井安太郎

涌井安太郎は、活動への思いを書いている。

「友人はこう訴えています。

『イエスの信仰に生きるとい

うこと』はイエスとともに十字架をになうことである。今日の十字架とは・・それを荷つて苦しんでるものは誰か—資本主義制度のもとにおける無産の労働者たちである。われわれも、彼ら

を書いています。

『イエスの信仰に生きるとい

うこと』はイエスとともに十字架をになうことである。今日の十字架とは・・それを荷つて苦しんでるものは誰か—資本主義制度のもとにおける無産の労働者たちである。われわれも、彼ら

とともに十字架を担わなければならぬ。労働者の解放のために。彼らの荷つている十字架をともに荷う」とこそが、現代いうことである。もし、イエスが、今日生きていたとしたするならば、必ず我々の先頭に立つてそなへに違ひない。私もその教えに従つて具体的な実践活動に没入しよう』

涌井は悩む。「けれども私は臆病ものでした。地下にもぐることはよい。非合法の世界でコ

ツコツと目に見えない努力を重ねていくこともできよう。けれども、もしつかまつて、きびしい追及を受けたときに私は、最後まで抵抗することができるだろ

うでない私でした。私の肉体は

私の心を裏切ってしまうだろ

う。そしてそれは、また多くの同志を裏切ることになりはしないか。」「私の力の及ぶ範囲でできることがなにか。」

学生たちは、夏季学校直後、「日本SCM阪神支部」を9月に結成。翌年には、独立して日本SCM神戸支部を作

り学生の運動は盛り上がっていく。神戸高商、関西学院、神戸女学院、などの学生が参加する。こちらは、Student Christian Movement「学生基督教者運動」SCMである。

長田・若松町で
セツルメント

とともに十字架を担わなければならぬ。労働者の解放のために。彼らの荷つている十字架をともに荷う」とこそが、現代いうことである。もし、イエスが、今日生きていたとしたするならば、必ず我々の先頭に立つてそなへに違ひない。私もその教えに従つて具体的な実践活動に没入しよう』

は、矛盾をはらみ、不公正、不正義の社会を変革するために力をつくしていく。社会を改造の運動に生涯をささげようと賀川

神戸市内の教会に呼びかけて「神戸青年伝道団」組織をつくり、セツルメント活動を開始する。

これが、連載⑯で書いた辻田弘道が、御影師範生のときに参加し、植田愛子と合うこととなるセツルメント活動でした。

彼らが活動した場所は、新川J R「新長田駅」南側になる。工場街の借りた家に住みこんで、近所の子どもたちを集め塾を開き、教会学校を続ける。夏になると新聞社、教会の援助で海や山へキャンプにでかける。